

健康万歩計は、西北五医師会が、皆さんが健康で元気に過ごすために必要な情報を提供し、ドクターからのアドバイスを紹介するコーナーです。



子宮頸がん予防ワクチンの接種を逃した方のための接種(キャッチアップ接種)について



加藤レディースクリニック 院長 加藤 充弘 先生

ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンを接種すると子宮頸がんを予防することができます。キャッチアップとは聞きなれない言葉ですが、“遅れを取り戻すために巻き返しを図る”という意味です。厚生労働省より以下の通達がありました。

「平成25年から令和3年の間、HPVワクチンの接種を個別にお勧めする取り組みが、ワクチン接種後に生じる多様な症状(いわゆる副反応)について十分に情報提供できない状況にあったことから、一時的に差し控えていました。令和3年11月の専門家の会議で、安全性について特段の懸念が認められないことがあらためて確認され、接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ると認められたことから、個別に接種をお勧めする取り組みを再開することになりました。

接種の対象となるのは、平成9年度生まれ～平成17年度生まれ(誕生日が平成9年4月2日～平成18年4月1日)の女性で、過去にHPVワクチンの接種を合計3回受けていない方です。令和4年4月～令和7年3月の3年間、HPVワクチンを公費で接種できます。

このほか、平成18・19年度生まれの方は、通常の接種対象の年齢(小学校6年から高校1年相当)を超えても、令和7年3月まで接種できます。

過去に接種したワクチンの情報(ワクチンの種類や接種時期)については、母子健康手帳や予防接種済証でご確認ください」

上記の取り組みは、令和4年4月1日から行われています。市町村からワクチン接種の通達があったということは、対象者であることとなります。ご自分でもう一度確認の上、医療機関を受診してください。

HPVワクチンのキャッチアップ接種は、予防接種法に基づく接種になります。HPVワクチンに限らず、接種によって医療機関での治療が必要になったり、生活に支障が出るような障害が残るなどの健康障害が生じた場合は、申請し承認されると予防接種法に基づく救済(医療費・障害年金等の給付)を受けられます。

なお、新型コロナワクチンとHPVワクチンやそれ以外のワクチンは、同時に接種できません。互いに、片方のワクチンを受けてから2週間後に接種できます。

ワクチン接種は副反応の問題もあり、接種は自己の判断にゆだねられますが、個々の予防の努力が集団でのウイルス撲滅につながります。



料理紹介

五所川原市食生活改善推進員会

テーマ 旬の秋鮭を使ったお手軽レシピ



鮭つくね

あなたも作ってみませんか

材料(4人分)

生鮭……………4切(400g)
はんぺん……………1枚(100g)
長ねぎ……………2本(200g)
大葉……………8枚
A { 卵……………1個
みそ……………小さじ2
片栗粉……………大さじ2
サラダ油……………大さじ1

1人分 エネルギー236kcal 食塩相当量0.9g

作り方

- ①鮭の身をフォークでこそげとり、包丁で叩く(フードプロセッサーにかけてもよい)。長ねぎを4～5cm長さに8つ切り、残りはみじん切りにする。大葉をせん切りにする。
- ②ボウルにAを入れて混ぜる。はんぺんを手でつぶしながら入れ、①を加えてさらによく混ぜる。
- ③フライパンに油を入れて中火にかけ、②を8等分にしてのせる。4～5cm長さに切った長ねぎものを、中火で2～3分焼く。裏返して弱火にし、中まで火が通るようにさらに3分ほど焼く。